

城の魅力、再発見！ 第5回 全国城サミット in 松山 盛大に開催！

城郭や城下町の魅力を全国に発信し、地域活性化を目指す「第5回 全国城サミット in 松山」が1月27・28日に松山城などで開催されました。

1月27日(土) シンポジウム

1月27日には松山市民会館でシンポジウムが行われました。

オープニングアトラクションとして滋賀県彦根市のキャラクター「ひこにゃん」と松山城マスコットキャラクター「よしあきくん」が登場し、現存12天守を紹介しました。また、墨絵イラストレーターの茂本ヒデキチさんはライブペイントショーで松山城などを墨で描き、訪れた観客からは拍手が起こっていました。墨絵は松山城ロープウェイ東雲口駅舎2階交流ホールに展示しています。

その後、広島大学大学院教授の三浦正幸さんが「魅力が溢れる松山城天守」と題し基調講演。三浦さんは「現存12天守の中で最新の天守を持つ松山城だが、安土城などの古き天守の特徴をしっかり受け継いでいる記念すべきものだ」と高く評価しました。

シンポジウムの最後には「お城と城下町の魅力」をテーマにパネルディスカッションが行われ、「城プラスアルファでさらなる魅力創出を」「市民みんなで知恵を出し合い、みんなで松山城を守っていければ」といった意見が出ていました。



茂本ヒデキチさんによる墨絵ライブペイント



ひこにゃんとよしあきくんも一緒に現存12天守を紹介



次期開催地の志布志城(鹿児島県志布志市)に引き継がれた大会旗



多くの人が訪れたシンポジウム



お城と城下町の魅力について討論

1月28日(日) お城イベント

1月28日には松山城本丸広場、城山公園堀之内でさまざまなイベントが行われました。

オリジナルの段ボール甲冑を身に付けた小学生たちは堀之内を出発し、松山城に関するクイズに挑戦しながら松山城本丸広場を目指しました。

本丸広場では「丸亀城鉄砲隊」と「名古屋おもてなし武将隊®」による演武が行われ、訪れた観客からは歓声が上がっていました。



丸亀城鉄砲隊による火縄銃を使った大迫力の演武



名古屋おもてなし武将隊®による勇ましい演武



段ボール甲冑を着てお城を攻略



天守内十間廊下から石落どし体験

松山城のことがもっと好きになった

松山城を歩いて登って疲れたけれど、楽しかったです。松山城のことがもっと好きになったのでまた登りたいです。



多田 惟人さん(左)、啓人さん(土居田町)